

ビタミンの種類	成分名	製品群			
		ビタミンE剤、ビタミンC剤、 ビタミンEC剤	カルシウム 主薬製剤	ビタミン含有 保健薬	生薬主薬製剤 及び健胃薬等 の内用薬
ビタミンA群	酢酸レチノール			2000 I.U.	2000 I.U.
	パルミチン酸レチノール			2000 I.U.	2000 I.U.
	ビタミンA油			2000 I.U.	2000 I.U.
	肝油			2000 I.U.	2000 I.U.
	強肝油			2000 I.U.	2000 I.U.
	※いずれも、ビタミンAとして				
ビタミンD群	エルゴカルシフェロール			200 I.U.	200 I.U.
	コレカルシフェロール		100 I.U.	200 I.U.	200 I.U.
	※いずれも、ビタミンDとして				
ビタミンE群	コハク酸d-α-トコフェロール	150(100) mg	50 mg	100 mg	100 mg
	コハク酸dl-α-トコフェロール	150(100) mg	50 mg	100 mg	100 mg
	コハク酸dl-α-トコフェロールカルシウム※	150(100) mg	50 mg	100 mg	100 mg
	※コハク酸dl-α-トコフェロールとして				
	酢酸d-α-トコフェロール	150(100) mg	50 mg	100 mg	100 mg
	酢酸dl-α-トコフェロール	150(100) mg	50 mg	100 mg	100 mg
	d-α-トコフェロール	150(100) mg	50 mg	100 mg	100 mg
dl-α-トコフェロール	150(100) mg	50 mg	100 mg	100 mg	
ビタミンB1群	塩酸チアミン		12.5(10) mg		25(10) mg
	硝酸チアミン		12.5(10) mg	25(10) mg	25(10) mg
	硝酸ビスチアミン※		12.5(10) mg		25(10) mg
	※チアミンジスルフィドとして				
	チアミンジスルフィド		12.5(10) mg		25(10) mg
	チアミンジセチル硫酸エステル塩※		12.5(10) mg		25(10) mg
	※硝酸又は塩酸チアミンとして				
	塩酸ジセチアミン※		12.5(10) mg		25(10) mg
	※塩酸チアミンとして				
	塩酸フルスルチアミン※		12.5(10) mg		25(10) mg
	※フルスルチアミンとして				
	オクトチアミン		12.5(10) mg		25(10) mg
	シコチアミン		12.5(10) mg		25(10) mg
	ビスイプチアミン		12.5(10) mg		25(10) mg
ビスベンチアミン※		12.5(10) mg		25(10) mg	
※塩酸チアミンとして					
フルスルチアミン		12.5(10) mg		25(10) mg	
プロスルチアミン		12.5(10) mg		25(10) mg	
ベンフォチアミン※		12.5(10) mg		25(10) mg	
※塩酸チアミンとして					
ビタミンB2群	フラビンアデニンジヌクレオチドナトリウム※		6 mg		12 mg
	※フラビンアデニンジヌクレオチドとして				
	リボフラビン		6 mg	12 mg	12 mg
	リン酸リボフラビンナトリウム※		6 mg	12 mg	12 mg
※リボフラビンとして					
酪酸リボフラビン		6 mg		12 mg	
ビタミンB6群	塩酸ピリドキシン		25 mg	10 mg	10 mg
	リン酸ピリドキサール		25 mg		10 mg
	塩酸ヒドロキシコバラミン※		30 μg		60 μg
ビタミンB12群	※ヒドロキシコバラミンとして				
	酢酸ヒドロキシコバラミン※		30 μg		60 μg
	※ヒドロキシコバラミンとして				
	シアノコバラミン		30 μg	60 μg	60 μg
ヒドロキシコバラミン		30 μg		60 μg	
ビタミンC群	アスコルビン酸	1000 mg	250 mg	500 mg	500 mg
	アスコルビン酸カルシウム※	1000 mg	250 mg	500 mg	500 mg
	※アスコルビン酸として				
	アスコルビン酸カルシウム※	1000 mg	250 mg	500 mg	500 mg
※アスコルビン酸として					
ニコチン酸	ニコチン酸アミド		30 mg		60 mg
パントテン酸	パンテノール		15 mg		30 mg
	パントテン酸カルシウム		15 mg		30 mg
	パントテン酸ナトリウム		15 mg		30 mg
	ピオチン	ピオチン		250 μg	
葉酸	葉酸			200 μg	200 μg

注1: ビタミンE剤、ビタミンC剤、ビタミンEC剤、カルシウム主薬製剤及びビタミン含有保健薬は平成11年の新指定医薬部外品の承認基準による。

注2: 配合量は1日最大分量のみ記載

注3: ( )内は1回最大分量

内用薬の成分として選定された生薬リスト

成分名	滋養強壮保健薬				内用薬(滋養強壮保健薬を除く)		備考
	カルシウム主薬製剤		その他の滋養強壮保健薬				
	1日最大分量		1日最大分量		1日最大分量		
	エキス原 生薬換算量	粉末	エキス原 生薬換算量	粉末	エキス原 生薬換算量	粉末	
アカメガシワ	*	*	*	*	3 g	0.9 g	
アセンヤク	*	*	*	450.5 mg	*	2 g	
アニス実	*	*	*	*	3 g	1 g	
アマチャ	*	*	*	*	*	*	
石決明(あわび殻)	600 mg	300 mg	*	*	*	*	カルシウムとして
ウイキョウ	*	*	*	17.8 mg	3 g	1 g	
ウイキョウ油	*	*	*	*	0.08 g		
ウコン	*	*	*	*	6 g	2 g	
ウバイ	*	*	*	*	10 g	3 g	
ウヤク	*	*	*	*	2 g	0.4 g	
エソウコギ (エレウテロコック、シゴカ)	*	*	2000 mg	*	*	*	
エンメイソウ	*	*	*	*	3 g	0.9 g	
オウセイ	*	*	2400 mg	*	*	*	
オウヒ	*	*	*	*	*	*	
カイソウ	*	*	*	*	*	*	
ガイヨウ	*	*	*	*	*	*	
カキバ	*	*	*	*	*	*	
カコウダイサン(加工ダイサン)	*	*	*	200 mg	*	0.2 g	
カッコウ	*	*	*	*	3 g	1.2 g	
ガラナ	*	*	525 mg	*	*	*	
カラムス根	*	*	*	*	3 g	1 g	
カロニン	*	*	*	*	*	*	
カンキョウ	*	*	*	*	3 g	1 g	
カンゾウ	*	*	500 mg	150 mg	0.5 g	0.15 g	
寒梅粉	*	*	*	*	*	*	
カンピ	*	*	*	*	*	*	
キキョウ	*	*	*	*	*	*	
キコク	*	*	*	*	5 g	2 g	
キジツ	*	*	*	*	5 g	2 g	
クコシ	*	*	2000 mg	*	*	*	
グリチルリチン酸及びその塩類並びにカンゾウ抽出物	*	*	*	*	0.02 g		グリチルリチン酸として。
ケイヒ	*	*	150 mg	23.7 mg	5 g	1 g	
ケイヒ油	*	*	*	*	0.03 g		
ケツメイシ	*	*	*	*	*	*	
ゲンノショウコ	*	*	*	*	*	*	
コウジン	*	*	1500 mg	*	2 g	1 g	
コショウ	*	*	*	*	5 g	1.5 g	
サフラン	*	*	*	27 mg	*	*	
サンザシ	*	*	30 mg	*	*	*	
サンショウ	*	*	*	*	3 g	1 g	
サンナ	*	*	*	*	3 g	1 g	
サンヤク	*	*	800 mg	30 mg	*	*	
シソシ	*	*	*	*	6 g	3 g	
シャクヤク	*	*	120 mg	*	*	*	
シャゼンシ	*	*	*	*	*	*	
シャゼンソウ	*	*	*	*	*	*	
シュクシャ	*	*	*	47.5 mg	3 g	1 g	
ショウキョウ	*	*	1000 mg	*	3 g	1 g	
ショウキョウ油	*	*	*	*	0.03 g		
ショウズク	*	*	*	*	3 g	1 g	
ショウズク油	*	*	*	*	0.03 g		
ジョテイシ	*	*	1000 mg	*	*	*	

成分名	滋養強壮保健薬				内用薬(滋養強壮保健薬を除く)		備考
	カルシウム主薬製剤		その他の滋養強壮保健薬				
	1日最大分量		1日最大分量		1日最大分量(g)		
	エキス原 生薬換算量	粉末	エキス原 生薬換算量	粉末	エキス原 生薬換算量	粉末	
セイヒ	*	*	*	*	5 g	3 g	
セイヨウサンザシ	*	*	150 mg	*	*	*	
セキショウコン	*	*	*	*	3 g	1 g	
セネガ	*	*	*	*	*	*	
セントリウム草	*	*	*	*	2 g	0.7 g	
センブリ	*	*	*	*	1.5 g	0.05 g	
ソウハクヒ	*	*	*	*	*	*	
ソヨウ	*	*	*	*	2 g	1 g	
ダイウイキョウ	*	*	*	*	3 g	1 g	
タイソウ	*	*	750 mg	*	*	*	
タチジャコウソウ	*	*	*	*	*	*	
タンズシ	*	*	*	*	*	*	
タントウシ	*	*	*	*	*	*	
チクセツニンジン	*	*	*	*	3 g	1.5 g	
チクヨウ	*	*	*	*	*	*	
チョウジ	*	*	*	50 mg	2 g	0.5 g	
チョウジ油	*	*	*	*	0.02 g		
チンピ	*	*	100 mg	*	5 g	3 g	
トウガラシ	*	*	*	*	*	0.1 g	
トウキ	*	*	600 mg	*	*	*	
トウチュウカソウ	*	*	*	*	*	*	
トウヒ	*	*	*	*	5 g	3 g	
トウヒ油	*	*	*	*	0.03 g		
トシシ	*	*	300 mg	50 mg	*	*	
トチュウ	*	*	600 mg	50 mg	*	*	トチュウの使用部位は葉
ニクジュヨウ	*	*	2500 mg	50 mg	*	*	
ニクズク	*	*	*	*	1.5 g	0.5 g	
ニンジン	*	*	3 g	1.5 g	6 g	3 g	
ニンニク	*	*	400 mg	*	*	*	
ハッカ(セイヨウハッカを含む)	*	*	*	*	3 g	1 g	
ハッカ油	*	*	*	*	0.03 g		
ハマボウフウ	*	*	*	*	*	*	
ハンピ	*	*	*	*	*	*	
ヒシノミ	*	*	*	*	*	*	
ヒハツ	*	*	*	*	2 g	0.5 g	
ブクリョウ	*	*	550 mg	300 mg	*	*	
プランタゴオバタ種皮	*	*	*	*	*	*	
ベニバナ油	*	*	*	*	*	*	
ホコウエイ	*	*	*	*	*	*	
ホップ	*	*	*	*	1 g	0.4 g	
ボレイ	600 mg	300 mg	*	*	*	*	カルシウムとして
マタタビ	*	*	*	*	*	*	
マムシ	*	*	*	*	*	*	
ムイラブアマ	*	*	750 mg	*	*	*	
モッコウ	*	*	*	31.5 mg	3 g	1 g	
ヤカンソウ	*	*	*	*	*	*	
ヤクチ	*	*	*	100 mg	3 g	1 g	
ユーカリ油	*	*	*	*	*	*	
ヨクイニン	10 g	3 g	10 g	3 g	*	*	
リュウガンニク	*	*	300 mg	*	*	*	
リョウキョウ	*	*	*	*	3 g	1 g	
レモン油	*	*	*	*	0.03 g		
ローヤルゼリー	*	*	500 mg	*	*	*	
ロクキン	*	*	*	*	*	*	

注1:1日最大分量は平成11年の新指定医薬部外品の承認基準による。なお、内用薬の1日最大分量は健胃清涼剤の承認基準による。  
注2:\*印の生薬は、今回選定された生薬を示すもの。

その他選定された成分として配合できるもの

成分名
クマザサエキス
クロレラ
コムギハイガ油
コメデンプン
サフラワー油
スイカエキス
スッポン油
スッポン肝臓末
スッポン血胆末
ゼラチン
ハチミツ
ブドウ酒
ホシウナギ
ヤツメウナギ油
リョクチャ
卵黄油
ロクキン
レシチン

内用薬の配合生薬として選定することが適当でないと考えられた生薬リスト

成分名
アカネコン
アカマツバエキス
アキョウ
アマニン
アロエ
イチイ
インテンコウ
インヨウカク
ウシヨウチンキ
ウワインテンコウ
ウワウルシ
エイジツ
エゾノレンリソウ
エンゴサク
オウギ
オウゴン
オウバク
オウレン
オトギリソウ
オンジ
カイカ
カイクジン(海狗腎)
カイバ(海馬)
カギカズラエキス(チョウコウトウ)
カコウブシ(加エブシ)
カゴソウ
カシ
カシュウ
カジュツ
カスカラサグラダ
カツコン
カッセキ
カノコソウ(ワレリアナ)
カミツレ
カヨウ(荷葉)
カラニクジュヨウ(唐ニクジュヨウ)
カロコン
カンショウ(甘松)
カンショウコウ(甘松香)
カンゾウエキス(肝臓エキス)

成分名
カンゾウカスイブンカイブツ(肝臓加水分解物)
カンボウイ
キクギョ
キササゲ
キツピ
キバン
ギユウカク(牛角末)
ギユウコウガンマツ(牛鼻丸末)
ギユウタン(牛胆)
ギユウタンジュウ(牛胆汁)
キョウカツ
キョウニン
キンギンカ
クコヨウ
クジン
クラテグス(セイヨウサンザシ)
ケイガイ
ケイガイホ
ケイジンゾウ(鶏腎臓)
ケンゴシ
ゲンジン
ゲンチアナ
ゴウカイ
コウガンカンソウマツ(睾丸乾燥末)
コウクジン(広狗腎)
コウブシ
コウボク
ゴオウ
ゴカヒ
コクロジン
コケモモバ
ゴシツ
ゴシュユ
コズイシチンキ
コトウイ
コトウニン
コハク
ゴボウシ
ゴミシ
ゴレイシ

成分名
コロンボ
コンズランゴ
サイコ
サイシン
ザクロヒ
サヨウ
サンキライ
サンシシ
サンシュユ
サンショウコン(酸漿根)
サンシン
サンソウニン
サンリョウ(三稜)
ジョウ
シオン
シクンシ
ジコッピ
シコン
ジセキ
シタン(紫丹)
シベット
シャクナゲヨウ
ジャコウ
ジャシヨウシエキス
シャジン
シャゼンヨウ
ジャユ(蛇油)
ジュウカク(獸角)
ブタ絨毛組織加水分解物
ジュウヤク
シュロジツ
ショウカツ
ショウトウ(松藤)
ショウブコン(薑蒲根)
ショウマ
ショゼンソウ
ジリュウ
シンイ
シンキク(神麴)
ジンギョウ
ジンコウ
シンジュ(真珠)
シンモッコウ
スルブル根エキス
セイヨウトチノミ
セイヨウヤドリギ
セキイ
セキサン
セキショウ
セキショウシ
セッコウ
セッコウボク
セッコク
セッコツボク(接骨木)
セッコツヨウ
センキュウ
ゼンコ
センコツ
センソ
センタイカ(鮮対蝦)
センナ
センノシド
センボウ
ソウジュツ
ソウジン
ソウヒョウショウ
ソクダン
ソボク

成分名
ダイオウ
タイカ(対蝦)
ダイズオウケン(大豆黄卷)
ダイズ油不けん化物(大豆油不けん化物)
ブタ胎盤加水分解物
ブタ胎盤乾燥末
ダイフウシ
ダイフクヒ
タクシャ
ダツシハイガ(脱脂胚芽)
ダミアナ
タラコンピ(タラ根皮)
タラネ(根)
タンオウ(胆黄)
タンジュウ
タンジン(丹参)
タンテクヨウ
タン末・百草霜(炭末・百草霜)
チモ
チャボトケイソウ(チャボトケイ)
チユ
チョウトウ
チョレイ
ツノ末(角末)
ツユクサ
テンジクオウ(天竺黄)
テンナンショウ
テンマ
テンモンドウ
トウジン
トウシンソウ
トウニン
ドウブツジョウミヤクケツカンギョウ(動物静脈血管叢)エキス
ドウブツ胆(動物胆)
ドクカツ
トケイソウ
トコン
トショウジツ
ドベッコウ
ドモッコウ
ナンテン
ナンテンジツ
ナンバンゲ
ニッコウ
ニューコウ
パールカルク
バイカ(梅花)
バイモ
ハクシジン(柏子仁)
ハクチョウカ(白丁香)
ハクナンテン(白南天)
バクモンドウ
ハゲキテン
ハゴシ
バショウコン
ハッカイヒ
バツカク
パツシフローラ
ハブ胆
ハマメリス
ハンゲ
ヒカイ
ビヤクキョウザン
ビヤクシ
ビヤクジュツ
ビヤクダン
ビヤクレン(カガミグサ)
ピンロウジ

成分名
フクボンシ
フジ瘤
フラングラ皮
ベッコウ
ベニバナ(ヨウカ)
ベニバナエキス
ベラドンナエキス
ベラドンナ総アルカロイド
ヘルツゲン
ボウイ
ボウヨン
ボウショウ
ボウフウ
ホウブシ
ホオウ(蒲黄)
ホコウエイコン(根)
ホコツシ(補骨脂)
ポタンピ
ポチョウコウ
ポテンティラ
ホミカ
マオウ
マシニン
モクツウ
モッカ
モッコウ(唐モッコウ)
モルシン
ヤクモソウ
ヤラツパ
ユウタン
ヨウキセキ(陽起石)
ヨウバイヒ
リュウコツ
リュウタン
リュウノウ(童腦)
ルーロンジン
レイヨウカク
レンギョウ
レンセンソウ
レンニク
ロートエキス
ロクジョウ
ロジン(鹿腎)
ロジン(驢腎)
ロッカク末(鹿角末)

## かぜ薬(外用)の成分として選定された生薬リスト

成分名
dl-カンフル
l-メントール
ウイキョウ油
オウバクエキス(軟桐エキスを含む)
カミツレチンキ
サンヨウ油(杉葉油)
チミアン油
テレピン油
ニクズク油
ユーカリ油

かぜ薬(外用)の配合生薬として選定することが適当でないとした生薬はない。

## 殺菌消毒薬(特殊絆創膏を含む)の成分として選定された生薬リスト

成分名
dl-カンフル
d-ボルネオール
l-メントール
卵黄油

殺菌消毒薬(特殊絆創膏を含む)の配合生薬として選定することが適当でないとした生薬はない。

## 含嗽薬の成分として選定された生薬リスト

成分名
dl-カンフル
l-メントール
ウイキョウ油
グリチルリチン酸ジカリウム
チョウジ油
ハッカ水
ハッカ油
ミルラチンキ
ミルラエキス
ユーカリ油
ラタニアチンキ

含嗽薬の配合生薬として選定することが適当でないとした生薬はない。

## しもやけ・あかぎれ用薬の成分として選定された生薬リスト

成分名
dl-カンフル
l-メントール
カンフル
グリチルリチン酸ジカリウム
グリチルレチン酸
シコンエキス
テレピン油
トウガラシエキス
トウガラシチンキ
トウキエキス
ユーカリ油

しもやけ・あかぎれ用薬の配合生薬として選定することが適当でないとした生薬リスト

成分名
アロエ
アロエ葉

口腔咽喉薬(せき、たんを標榜しないトローチ剤を含む)の成分として選定された生薬リスト

成分名
トメントール
アセンヤク
ウイキョウエキス
オウヒエキス
カロニンエキス
カンゾウ
カンゾウエキス
カンゾウ成分抽出物
キキョウエキス
キキョウ
キョウニン
グリチルリチン酸ジカリウム
ケイヒ
ケイヒエキス
シャゼンシエキス
シャゼンソウエキス
ショウキョウ
ショウキョウエキス
セネガエキス
セネガ
ソウハクヒエキス
ソウエキス
チクセツニンジン
チクセツニンジンエキス
チンピ
チンピエキス
ニンジンエキス
ニンジン
ハッカ水
ハッカ油
ユーカリ油

口腔咽喉薬(せき、たんを標榜しないトローチ剤を含む)の配合生薬として選定することが適当でないと考えられた生薬はない。